

- ・PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヶ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
 - ・PPEの点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。
- 点検に関する資料はペツルのウェブサイト [PETZL.COM](https://www.petzl.com) からダウンロードできます。

アブソービカ

ユーザー情報

氏名

住所

ユーザーID

PPE情報

製品名

個別番号

製造年

購入日

初回使用日

製造者: Petzl, ZI Cidex 105A - 38920 Crolles - France



異常なし (G)



注意が必要 (TM)



修理が必要 (TR)



使用不可、廃棄 (R)

N/A

該当なし

1.製品履歴の把握

使用状況、使用中に生じた特殊な状況 (例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等):



N/A

2.予備的観察

- ・個別番号と CE マークが付いていること及び判読できることを確認してください。
- ・耐用年数が過ぎていないことを確認してください。
- ・新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3.ランヤードのアームの状態の確認

- ・ランヤードのモデルに応じて、カラビナと『ストリング』をそれぞれのアームから取り外してください。
- ・あるいは隠れた箇所を点検するためにコネクターを動かしてください。
- ・使用による摩耗や損傷 (切れ目、毛羽立ち、化学製品との接触による損傷等) がないことを確認してください。
- ・安全に関わる縫製の状態を両側について確認してください。繊維糸にゆるみ、摩耗、または切れ目がないことを確認してください。

4.エネルギーアブソーバーの状態の確認

- ・ポーチの状態を確認してください。使用による摩耗や損傷 (切れ目、毛羽立ち、化学製品との接触による損傷等) がないことを確認してください。
- ・ポーチを開いてエネルギーアブソーバーを取り出してください。
- ・使用による摩耗や損傷 (切れ目、毛羽立ち、化学製品との接触による損傷等) がないことを確認してください。
- ・安全に関わる縫製の状態を両側について確認してください。繊維糸にゆるみ、摩耗、または切れ目がないことを確認してください。
- ・エネルギーアブソーバーが衝撃荷重を受けていないことを確認してください (ストラップの間にある生地が裂けていないことを確認してください)。
- ・2016 年以降の『アブソービカ I / Y』の場合、フォールインジケーターが破れていないことを確認してください。
- ・エネルギーアブソーバーをポーチに戻して閉じてください。

5.ハーネス側のアタッチメントポイントの点検

- ・ランヤードのモデルに応じて、カラビナと『ストリング』を取り外してください。
- ・あるいは隠れた箇所を点検するためにコネクターを動かしてください。
- ・使用による摩耗や損傷 (切れ目、毛羽立ち、化学製品との接触による損傷等) がないことを確認してください。

6.ランヤードの末端側のコネクターの状態の確認

- ・コネクターの点検については、そのモデルの点検フォームを [Petzl.com](https://www.petzl.com) から参照してください。

7.保護パーツの確認

- ・『ストリング』の状態を確認してください。
- ・『ストリング』を、アームおよびハーネスのアタッチメントポイント側に再度取り付けてください。
- ・コネクターを再度取り付けてください。
- ・コネクター、アームの末端および『ストリング』が適切に取り付けられていることを確認してください。
- ・『ストリング』がコネクターを適切な位置に維持していることを確認してください。

コメント (確認された不具合や取られた処置について詳しく記入してください)

評価

使用を継続することができる

使用を継続することができない

点検者

団体名

日付

次回点検日